

令和4年度事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

1 身体障害者の福祉に関する普及啓発事業

(1) 令和4年度兵庫県障害者福祉大会(第18回兵庫県障害者芸術・文化祭と同時開催)
 障害者福祉に多大の貢献をした個人・団体を表彰するとともに、芸術・文化活動を通じて障害者の自己実現と社会参加を進めるため障害者芸術・文化祭を開催した。

開催日	11月26日	参加者	約400名
開催場所	たつの市総合文化会館アクアホール(たつの市)		
主催者	兵庫県・(公財)兵庫県身体障害者福祉協会・ (公財)兵庫県手をつなぐ育成会・(公社)兵庫県精神福祉家族会連合会		
概要	<p>【障害者福祉大会：表彰式】 公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会 理事長表彰 <u>地域身体障害者団体育成功労者表彰</u> 15名</p> <p>【障害者芸術・文化祭】 和太鼓演奏(権現やんちゃ太鼓) 赤穂精華園児童寮 ダンスパフォーマンス ミュージックボックス イーストパブリックモンキーズ ピアノ演奏 鈴木凜太郎 映像上映(11.6秒の世界)・合奏 さくらちゃんファミリー 吹奏楽団ルバート</p> <p>・ その他、障害者福祉大会では、「心の輪を広げる体験作文」・「障害者週間ポスター」知事表彰をはじめ、公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会理事長表彰、公益財団法人兵庫県精神福祉家族会連合会会長表彰を実施</p>		

(2) 啓発・啓蒙普及事業

身体障害者の福祉の向上を図るため、地域の実情や、時世の流れに即応したテーマ、福祉課題等を取り入れた講演会、研修会、地域住民等との交流会などを開催することにより、広く啓発・啓蒙普及活動を行った(7ブロックと障害別3団体で実施)。

① ブロック別啓発・啓蒙事業

ブロック	開催日	場所	参加人数	概要
阪神北	4月15日	宝塚市総合福祉センター	4名	役員会
	10月11日	神戸どうぶつ王国	33名	研修バス旅行
	11月3日	宝塚市総合福祉センター	3名	役員会
	12月3日	三田市総合福祉保健センター	108名	障害者フェスティバル 障害者チームのぞみ太鼓・ゆう太鼓の演奏 障害者のよさこいソーラン 輝笑(きらら)演舞 トークショー

	2月11日	宝塚市総合福祉センター	3名	詩吟道湖水流宗家 谷津湖水役員会
北播	4月22日	稲荷コミュニティセンター	7名	会計監査・第一回会長会 今後の事業について
	5月26日	稲荷コミュニティセンター	23名	役員総会
	7月27日	稲荷コミュニティセンター	7名	第2回会長会 今後の事業について
	9月30日	稲荷コミュニティセンター	7名	第3回会長会 今後の事業について
	12月7日	稲荷コミュニティセンター	20名	第1回理事会 今年度の事業について
	3月29日	稲荷コミュニティセンター	19名	第2回理事会 来年度の事業について
姫路	1月21日	姫路市総合福祉会館	61名	第26回地域啓発総合福祉大会 ・功労者表彰 ・障害者体験発表 ・障害者の防災について
	1月25日 ～ 1月29日	イーグレひめじ	(来場者) 387名 (出展者) 17名	第17回障害者手づくり作品展 ・絵画、書、手芸作品等の展示
西播	2月4日	さよう文化情報センター	90名	令和4年度兵身協西播ブロック協議会地域啓発総合福祉大会 功労者表彰 1名 講演「春への招待状」 講師：(財)音楽療法士会
但馬	4月18日	新温泉健康福祉事務所	2名	令和3年度決算報告・会計監査
	4月26日	書面決議	—	令和4年度総会
	6月22日	やぶ市民交流広場	10名	第1回理事会 今年度の事業について
	8月31日	養父公民館	10名	第2回理事会 今年度各事業開催の有無について
	10月5日	やぶ市民交流広場	6名	第1回機関誌編集委員会 機関紙発行の有無について
	11月25日	養父公民館	10名	第3回理事会 令和5年度兵身協グラウンドゴルフ県大会の開催について
	3月	第46号機関紙「但身協だより」発行	2,170部	令和4年度各市町事業報告
	3月8日	やぶ市民交流広場	9名	第4回理事会 今年度事業の報告及び次年度事業の計画
丹波	11月16日	丹波市しあわせの里グラウンドゴルフ場	64名	グラウンドゴルフ大会 地域住民に活動を知ってもらうとともに、参加者同士の親睦と交流を目的として開催

淡路	9月28日	南あわじ市三原健康 広場グラウンド	78名	第32回淡路地区身体障害者球 技大会
	1月19日	南あわじ市三原健康 広場体育館	70名	グラウンドゴルフ大会 令和4年度淡路地区身体障害者 スポーツ大会 囲碁ボール大会

② 障害別団体啓発・啓蒙事業

団体	開催日等	場 所	参加・ 配布人数	概要
県肢体協	4月22日	兵庫県福祉センター	6名	会計監査役員会
	6月27日	兵庫県福祉センター	4名	第1回役員会 事業計画の確認
	12月19日	兵庫県福祉センター	4名	第2回役員会 事業・決算中間報告
	2月24日	兵庫県福祉センター	4名	第3回役員会 事業・決算中間報告
	3月17日	兵庫県福祉センター	4名	第4回役員会 新年度の定期総会の打合せ
県視協	5月31日 ～ 6月1日	ANAクラウンプラザ ホテルグランコート名 古屋	2名	第75回全国視覚障害者福祉 大会 ・シンポジウム ・全国団体長会議等
県聴連	5月24日	県立聴覚障害者情報 センター	20名	障害者福祉施策（聴覚障害者 関連）に関する学習会 「令和4年度の主な取組」 講師：県ユニバーサル推進課 主幹 土井友美氏
(県難聴)	年6回刊	兵庫県難聴者福祉協 会	配布300名	機関紙発行事業「兵庫難聴」 理事、地域協会の活動、イ ベントの案内等を掲載し、 個人正会員、個人賛助会員、 団体賛助会員に配布し、情 報共有した。
(神鈴会)	季刊	兵庫県喉摘障害者福 祉協会	配布400名	機関紙発行事業「鈴の音」 会員への啓発、親睦、広報 活動の記事等を記載した。
(兵聴協)	毎月発行	兵庫県聴覚障害者協 会	配布700名	機関紙発行事業「ろうあ兵庫」 ろう教育、労働、福祉、作 業所だより、案内など、盛 りだくさんの情報を発信 し、紙面を通じて聞こえな い人々への理解を広げた。

(3) 広報資料発行业務

① 機関紙「兵身協」の発行・配布

県内の身体障害者に対し、身体障害者福祉に関する国や県の施策の動向、兵身協の活動状況などの情報を提供するため、機関紙「兵身協」を発行し、配布した。

- ・発行回数：年4回（4月、7月、10月、1月）
- ・発行部数：1回あたり3,150部（1月のみ3,500部）
- ・配布先：市町障害者団体、福祉行政機関、福祉関係団体等

区分	発行月	内 容
1回目	令和4年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度和田理事長挨拶 ・障害者社会参加推進協議会の開催報告 ・ひょうご障害者福祉計画の実現に向けた障害者福祉の推進について（事業計画） ・障害者による書道・写真全国コンテストの審査結果 ・障害者のための弁護士、福祉専門職無料相談 ・障害者芸術・文化祭、美術工芸作品展の開催 ・自販機設置場所の提供依頼について
2回目	令和4年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・木村佳史新理事長の就任あいさつ ・理事会、評議員会の開催報告 ・障害者のデジタル格差解消のための事業はじまる ・日身連近畿ブロック福祉大会開催案内 ・日身連近畿ブロック相談員研修会開催案内 ・障害者のための弁護士、福祉専門職無料相談 ・みんなの声かけ運動 絵画・ポスター募集 ・みんなの声かけ運動地域会議の開催報告
3回目	令和4年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者支援研修会報告 ・身体障害者相談員研修会報告 ・障害者を対象としたスマホ・パソコン入門講座実施報告 ・みんなの声かけ運動「ひょうごヒューマンフェスティバル in ひめじ」への参加報告 ・芸術・文化交流会「レザークラフトづくり体験と美術鑑賞」の開催報告 ・兵庫県肢体不自由児者協会と共催した「夏の交流会」車いすバスケ競技体験会の実施報告 ・兵庫県障害者福祉大会・芸術文化祭の開催案内 ・兵身協ホームページリニューアルのお知らせ ・障害者週間のお知らせ ・障害者のための弁護士、福祉専門職無料相談 ・障害者のためのスマホ・パソコン相談窓口 ・障害者ほっとライン電話相談

4回目	令和5年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県知事、兵身協理事長新年の挨拶 ・兵身協公益法人移行10周年記念式典開催報告 ・兵身協公式ロゴマークの発表 ・みんなの声かけ運動推進員・出前講座紹介 ・みんなの声かけ運動ポスター・絵画作品紹介特別ページ ・兵庫県障害者福祉大会・芸術文化祭開催報告 ・障害者防災ピアリーダー研修会の開催報告 ・兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会開催報告 ・各市町の取組紹介（加西市レクリエーション大会の様子） ・障害者のための弁護士、福祉専門職無料相談 ・障害者のためのスマホ・パソコン相談窓口 ・障害者ほっとライン電話相談
-----	--------	---

② 機関紙「日身連」の配布

（社福）日本身体障害者団体連合会が発行する機関紙「日身連」（月刊）を配布し、国レベルの福祉の動向などの情報提供を行った。

（4）みんなの声かけ運動実践事業

ユニバーサル社会づくりの一環として障害のある方だけでなく高齢者や妊婦、小さな子ども連れの方など、街なかで困っている人がいたら声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を展開した。

① みんなの声かけ運動推進調整員・強化員の配置

県民による自主的な実践活動の促進・定着に向けた総合調整と充実強化を図るため、兵身協に「みんなの声かけ運動推進調整員」及び「みんなの声かけ運動強化員」を各1名配置した。

② みんなの声かけ運動推進員の登録

みんなの声かけ運動を広げるため、地域で運動を実践・普及する推進員を募集・登録した。

○ 推進員の人数及び地域別登録者数 （令和5年3月31日現在）

総数		男性		女性		うち学生	
5,068名		2,703名		2,365名		147名	
地域	人数	地域	人数	地域	人数	地域	人数
神戸	1,316	北播磨	178	丹波	698		
阪神南	440	中播磨	386	淡路	218		
阪神北	302	西播磨	387	県外	157		
東播磨	743	但馬	243	計	5,068		

③ 普及啓発活動の実践

イベント会場ブースにおいて兵身協職員、声かけ運動推進員等によるポケットティッシュ・リーフレット・風船等を配布して普及活動を行い、62名に新たに推進員として登録していただいた。

実践日	イベント名	場所	参加人数
8月28日	ひょうごヒューマンフェスティバル in ひめじ	姫路市民会館	11名
10月16日	かがわ市民活動 ふれあい広場 2022	加古川駅前	8名

合計配布数 ポケットティッシュ 1,300個、リーフレット 1,400部、風船 900個

- ④ 普及啓発用グッズの作成・配布
- ・ 作成
 - ・ ポケットティッシュ 4,000 個
 - ・ 風船 2,000 個
 - ・ 色鉛筆 330 箱
 - ・ 配布先
 - 出前講座実施団体 1,242 部 (リーフレット・ティッシュ)
 - 県内小・中・高等学校、特別支援学校 1,369 校 (リーフレット各 1 部)
 - 県内絵画教室 110 部 (リーフレット)
 - 県内障害福祉課・福祉団体 350 部 (リーフレット)
 - 民生委員児童委員連合会 (40 市町) 500 部 (リーフレット・ティッシュ)
 - 人権啓発協会 1,500 個 (ティッシュ)
 - ローソン配架 510 部 (リーフレット)
 - 推進員個人活動 200 部 (リーフレット・ティッシュ)
 - その他 (福祉センター配架、一般県民配布等) 300 部 (リーフレット)

- ⑤ 子どもたちによるみんなの声かけ運動ポスター等の募集・展示
「誰もが暮らしやすい街をめざして」をテーマとしたポスターを募集・展示し、声かけ運動の周知を図った。

県下の小・中・高等学校等を始め、県下に広く作品を募り、計 327 作品の応募があった。

応募のあったポスターは兵庫県庁 1 階ロビーに展示するとともに、機関紙・各種 SNS・ホームページへ掲載し、「みんなの声かけ運動」の周知徹底を図った。

- ⑥ みんなの声かけ運動推進員地域会議 (研修交流会) の開催

県内 2 か所にて、推進員を対象に、相互交流や情報交換を目的とした交流会を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各会場で参加者を 15 名に限定し、障害者の補助体験会を行った。

地域名	日時	開催場所 (会場)	内容	講師	参加数
西播磨 中播磨	6月8日 13:00~ 14:30	たつの市役所 多目的ホール	車いす補助体験会 講義: 街なかでの車いすの 困りごと 体験: 車いすに乗ってみよ う、押してみよう	出前講座 肢体講師 久保秀男氏 (車いす常用 者)	8名
神戸 阪神南 東播磨	6月16日 13:00~ 14:30	兵庫県福祉センター	難聴者とのコミュニケーション 体験講座 講義: 耳が聞こえないとい うこと 体験: 筆記で伝えてみよう	出前講座 聴覚講師 山脇氏 (要約筆記者) 竹部氏 (難聴者)	11名

- ⑦ みんなの声かけ運動応援協定締結団体、大学・学校関係等への出前講座の実施

- ・ 小・中・高等学校、大学等学校関係への出前講座の実施

小・中・高校、大学等の学校関係に対し、障害に応じた支援方法等に関する出前講座を実施し、障害者に対して適切に声かけできるきっかけを学ぶことにより、ユニバーサル社会の実現を推進した。(実施回数: 17 回・総参加人数 897 名)

No.	日付	企業・団体名	所在地	障害種別	講師	参加人数
1	5月19日	加古川市立志方西小学校	加古川市	肢体	久保秀男	21
2	5月25日	福崎町立福崎小学校	福崎町	肢体	久保秀男	60

3	6月1日	兵庫県立姫路商業高等学校	姫路市	聴覚 (要約)	竹沢啓子	44
4	6月22日	兵庫県立総合衛生学院	神戸市中央区	肢体	久保秀男	21
5	9月28日	明石市立大久保南小学校	明石市	肢体	久保秀男	23
6	9月28日	明石市立大久保南小学校	明石市	肢体	久保秀男	23
7	10月14日	兵庫県立神戸高塚高等学校	神戸市西区	聴覚 (要約)	大坪健二	15
8	10月20日	日ノ本学園高等学校	姫路市	肢体	久保秀男	272
9	10月21日	兵庫県立神戸高塚高等学校	神戸市西区	聴覚 (要約)	高岸知子	15
10	10月25日	姫路しらさぎ特別支援学校	姫路市	肢体	久保秀男 他2名※	35
11	10月25日	須磨ノ浦高等学校	神戸市須磨区	聴覚 (要約)	竹部強 吉野恵	16
12	10月27日	兵庫県立神戸高塚高等学校	神戸市西区	聴覚 (要約)	高岸知子	15
13	11月17日	須磨ノ浦高等学校	神戸市須磨区	視覚	山口規子 他1名※	18
14	12月20日	県立北須磨高等学校	神戸市須磨区	肢体	久保秀男	240
15	1月26日	県立明石清水高等学校	明石市	肢体	久保秀男	37
16	2月8日	加古川市立志方西小学校	加古川市	視覚	淵上正寛	20
17	2月17日	須磨ノ浦高等学校	神戸市須磨区	肢体	久保秀男	22
合 計						897

・みんなの声かけ運動応援協定締結団体等への出前講座の実施

みんなの声かけ運動応援協定締結団体等に対し、障害に応じた支援方法等に関する出前講座を実施することにより、障害者への適切な支援と障害者の安心安全な社会参加を促進した。(実施回数：9回・総参加人数215名)

No.	日付	企業・団体名	所在地	障害種別	講師	参加人数
1	4月19日	KOBE WEST NET (西区自立支援協議会)	神戸市西区	視覚	山口規子	18
2	4月26日	神戸電鉄株式会社	神戸市兵庫区	聴覚 (要約)	竹部強 坂田明代	9
3	10月29日	NPO 法人ぱれっと	神戸市西区	聴覚 (要約)	大坪健二 西野恵子	20
4	11月11日	あいおいニッセイ同和損保 神戸支店	神戸市中央区	聴覚 (手話)	嶋本恭規 他2名※	30
5	11月11日	あいおいニッセイ同和損保 姫路支店	姫路市	聴覚 (手話)	嶋本恭規 他2名※	40

6	11月22日	KOBE WEST NET (西区自立支援協議会)	神戸市西区	聴覚 (要約)	竹沢啓子 西野恵子	30
7	11月27日	NPO 法人とも杖	明石市	肢体	久保秀男	25
8	3月11日	NPO 法人ぱれっと	神戸市西区	聴覚 (手話)	嘉田眞典 他2名※	23
9	3月7日	KOBE WEST NET (西区自立支援協議会)	神戸市西区	肢体	久保秀男	20
合 計						215

⑧ 啓発用動画 (DVD) の放映

視覚・聴覚・肢体障害者への声かけ方法に関する動画 (DVD) 及びユニバーサル社会についての動画 (DVD) を、兵庫県福祉センター県民サロンにおいて一年間放映し、延べ 14,700 人の来館者が視聴した。

(5) 「ヘルプマーク」導入の普及啓発

内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい人が、「ヘルプマーク」を身に着けることによって、援助等が受けやすくなるようにするため、機関紙「兵身協」への掲載や県内イベント等で広報し、これらの人の社会参加を促進した。

(6) 身体障害者福祉活動推進事業

各種社会参加促進事業の企画、推進業務にあたる身体障害者福祉活動推進員 (1 名) を兵身協に配置し、事業の効率的な実施と身体障害者の福祉の増進を図った。

(7) 公益財団法人移行 10 周年 (創立 70 周年) 記念事業

① 記念誌の発行

公益財団法人移行 10 周年 (創立 70 周年) の節目の年を迎え、主な事業の変遷や活動の歩みをまとめた記念誌を作成し、配布した。

- ・ 作成部数：250 部
- ・ 配 布 先：市町障害者団体、福祉行政機関、福祉関係団体等

② 公益財団法人移行 10 周年 (創立 70 周年) 記念式典の開催

新たに兵庫県身体障害者福祉協会に加盟いただいた 3 団体の紹介や懇談、くじ引きなどのレクリエーションを通して、障害や地域の垣根を越えて一堂に会する記念式典となった。

開催日	11月30日	参 加 者	80名
開催場所	ホテル北野プラザ六甲荘		
概要	開会あいさつ 来賓祝辞 漫談披露 ～兵庫県出身お笑い芸人 濱田祐太郎氏～ サックス演奏 ～サクソフォン・カルテット・コパン～ くじ引き大会 閉会		

2 身体障害者の福祉に関する研修事業

(1) 指導者等養成研修事業

各市町身体障害者団体役員等を指導者として養成するため、日本身体障害者団体連合会や近畿ブロック連絡協議会の会議、大会、研修会等に参加し、課題解決能力や資質の向上、身体障害者の福祉の増進を図った。

○ 近畿ブロック府県・政令指定都市団体長・事務局長会議（年2回）

開催日	行事名・場所	参加人数	概要
4月	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議（神戸市）	（書面決議）	・令和3年度決算報告について ・各団体の近況報告及び意見交換等
8月2日	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議（滋賀県）	10名	・日身連近畿ブロック第42回福祉大会及び第24回身体障害者相談員研修会の開催について（大会宣言・決議等の検討）

○ 第67回日本身体障害者福祉大会ふくおか大会～心のバリアフリーを地域社会へ～

開催日	場所	
6月20日	福岡県総合福祉センター	YouTube 録画配信
概要	【講演】御手洗潤氏（東北大学公共政策大学院教授） 『『パラリンピックのレガシーを活用した共生社会の実現』に向けて』 ・式典 ・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業報告 ・大会宣言 ・大会決議	

○ 日身連近畿ブロック第42回福祉大会・第24回身体障害者相談員研修会

近畿府県・政令指定都市の身体障害者団体代表者ならびに関係者等多数に参加し、連携を更に強化するとともに、参加した身体障害者相談員の資質の向上を図った。

開催日	場所	
11月10日	滋賀県立文化産業交流会館	イベントホール
概要	【近畿ブロック福祉大会】 前年度決議事項処理報告、大会宣言、大会決議13項目を採択 【近畿ブロック相談員研修会】 講演：今後の障害者施策の動向について 講師：厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 藤川 雄一氏（相談支援専門官）	

(2) 身体障害者相談員研修会開催事業

身体障害者相談員を対象として、相談に応じるために必要な知識、技術及び身体障害者福祉制度等に関する知識の習得を行い、相談員の資質の向上と相談体制の充実を図った。

① 全体(県)研修(災害時要援護者支援体制整備事業と同日開催)

開催日	場所・参加人数	概要
9月7日	兵庫県福祉センター 参加人数 111名	第1部 災害時要援護者支援研修 演題：一般市民防災～災害関連死について～ 講師：NPO法人 One by one 代表 松木 照男氏 第2部 身体障害者相談員研修 演題：身体障害者更生相談所の役割について 講師：兵庫県立身体障害者更生相談所 副所長兼事業課長 結城 嘉彦氏

② ブロック研修(3ブロックで実施)

ブロック	開催日	場所	参加人数	概要
北播	12月13日	滋賀県	22名	身体障害者相談員・役員研修 相談員から出された体験談や課題について、役員を交えて意見交換
西播	1月21日	福崎町エルデホール	42名	令和4年度兵身協西播ブロック協議会相談員研修会 演題「コロナ禍でもできるつながり」 講師：遊びの工房もくもく屋 田川雅規氏
淡路	3月15日	国営明石海峡公園	38名	淡路地区身体障害者相談員研修会 相談員の活動報告及び意見交換

(3) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業

疾病等により喉頭を摘出し、音声機能を喪失した方に対して代用音声の発声訓練を行うとともに、発声訓練の指導者の養成を行うことにより、音声機能障害者の社会復帰を促進を図った。(兵庫県喉摘障害者福祉協会・神鈴会で実施)

① 発声訓練事業

参加人数延べ 1,942名(内指導員 732名)(年間 199回)

開催日	回数/年	開催場所	参加人数	講習内容「発声教室」
毎週木曜	51回	中央教室 (神戸市立総合福祉センター)	916名 (385名)	喉摘者のための発声教室 目的 喉頭摘出手術後の早期の社会復帰を目指し、代用音声の習得を中心に生活指導等を実施 内容 ・代用音声の種類(※)や年齢等に応じたきめ細やかな指導 ※電動式、笛式人工喉頭発声、シャント、食道発声の4種類 ・日常会話ができる技術の習得を目標にした発声技術の指導
毎月第2・4土曜	24回	中央土曜教室 (神戸市立総合福祉センター)	126名 (48名)	
毎月第2・4金曜	24回	武庫川教室 (兵庫医科大学附属病院)	170名 (50名)	
毎月第1・3金曜	23回	姫路教室 (姫路医療センター)	305名 (95名)	
毎月第2・4月曜	24回	明石教室 (明石市立総合福祉センター)	240名 (75名)	
毎月第1・3火曜	22回	西宮教室 (西宮市総合福祉センター)	75名 (30名)	
毎月第1・3水曜	23回	三田教室 (三田市総合福祉保健センター)	80名 (39名)	
毎月第4水曜	8回	北播磨教室 (北播磨医療センター)	30名 (10名)	

② 指導者養成事業

日本喉摘団体連合会主催で行われた近畿ブロック指導員養成研修会に参加した。

開催日時：10月26日～28日 3日間

場 所：大阪府立社会福祉会館

参加人数：33名（兵庫県喉摘障害者福祉協会から）

研修内容：新しい発声指導法、喉摘者の術後の生活管理等

(4) 人工肛門・人工膀胱保有者社会適応訓練事業

人工肛門並びに人工膀胱保有者（オストメイト）に対して、生活指導及び装具装着指導等を行うことにより、社会復帰の促進を図った。（日本オストミー協会兵庫県支部で実施）

参加人数延べ 373 名

開催日	事業内容	開催場所	参加人数	講師（皮膚・排泄ケア認定看護師）
4月10日	初心者合同相談会	神戸市立総合福祉センター	17名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：術後、入会間もないオストメイト 講師：西神戸医療センター看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤琴美氏
5月8日	人工膀胱体験懇談会	神戸市立総合福祉センター	20名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：人工膀胱保有者 講師：神戸大学医学部附属病院看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 丸尾郁氏
6月12日	支部創立50周年記念講演会（第51回通常総会）	神戸市立総合福祉センター	50名	【協会顧問医会代表の記念講演】 対象：兵庫県内全オストメイト 講師：近畿大学名誉教授 進藤勝久先生
6月19日	入浴体験会	しあわせの村研修室	21名	【皮膚・排泄ケア認定看護師とともに入浴学習】 対象：北播磨地区のオストメイト 講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 姫路赤十字病院 北原邦彦氏 姫路聖マリア病院 足立寿美氏
7月10日	北播磨地区体験懇談会	加東市社会福祉センター	23名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：北播磨地区のオストメイト 講師：県立北播磨総合医療センター看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 森田順子氏
7月24日	丹波地区体験懇談会	丹波篠山市立四季の森生涯学習センター	10名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：丹波・篠山地区のオストメイト 講師：三田市民病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 高橋佳子氏
8月7日	阪神地区体験懇談会	尼崎市中小企業センター	18名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：阪神地区のオストメイト 講師：兵庫医科大学病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 國富幸江氏
8月21日	淡路地区体験懇談会	洲本市市民交流センター	11名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：淡路地区のオストメイト 講師：兵庫県立淡路医療センター看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 小西祿子氏

9月11日	但馬地区 体験懇談会	兵庫県立 但馬長寿の郷	16名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：但馬地区のオストメイト 講師：公立八鹿病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 吉野洋子氏
9月25日	播州地区 体験懇談会	姫路市 市民会館	18名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：播州地区のオストメイト 講師：姫路赤十字病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 松本由美子氏
10月9日	神明地区 体験懇談会	あかし男女共同 参画センター	18名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：明石及び周辺地区のオストメイト 講師：兵庫県立がんセンター 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 山本佳子氏
10月23日	初心者講演 会	神戸市立 総合福祉センタ ー	22名	【術後・入会間もないオストメイト対象の医 療講演会】 講演1「ストーマ造設法と合併症」 西宮市立中央病院副院長 大西直先生 講演2「ストーマケア自己流になっていな い？」神戸市立医療センター中央市民病院 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 甲斐田博子氏
11月20日	阪神地区 講演会	尼崎市小田北生 涯学習プラザ	15名	【阪神地区のオストメイト対象の医療講演会】 講演1「高齢化社会におけるストーマリハ ビリテーション」 県立西宮病院副院長 福永睦先生 講演2「冬場のストーマケア気を付けるこ と」宝塚市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 大野亜希子氏
12月11日	冬期中央講 演会	神戸市立 総合福祉センタ ー	29名	【県内の全オストメイト対象の医療講演会】 講演1「コロナ禍における救急出動の現状」 神戸市消防局中央消防署救急係長 田中篤司氏 講演2「ストーマ晩期合併症！」 神戸百年記念病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 清水弘美氏
2月12日	播州地区 講演会	姫路市 市民会館	19名	【播州地区のオストメイト対象の医療講演会】 講演1「ストーマは強い味方」 県立はりま姫路総合医療センター 食道外科・内視鏡外科 安田貴志先生 講演2「ストーマ検診のすすめ」 姫路聖マリア病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 萩原希代恵氏
2月26日	イレオスト ミー 体験懇談会	神戸市立総合福 祉センター	15名	【皮膚・排泄ケア認定看護師を囲んでの懇談】 対象：小腸(回腸)人工肛門造設者 講師：神戸市立医療センター中央市民病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 大川亜弥氏

随時	オストミー ビジター活 動	主に兵庫県支部 相談室	3名	国際オストミー協会規定による研修受講者が 医療者と提携して患者の心理的、社会的リハ ビリテーションにあたった
奇数月 第2金曜日 午後	姫路ストー マ相談 よろず相談	モイヤン姫路	25名	皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケ アの個別相談 ベテラン幹事(複数)によるよろず相談の実施
偶数月 第2木曜日 午後	阪神ストー マ相談	モイヤン尼崎	23名	皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケ アの個別相談 ベテラン幹事(複数)によるよろず相談の実 施

3 身体障害者に対する支援事業

(1) 障害者社会参加推進センター運営事業

障害の有無にかかわらず、だれもが家庭や地域で明るく暮らすことができる社会づくりに向けて、障害者自らによる様々な社会参加促進施策を実施し、地域における自立生活と社会参加の推進を図った。

事業名	実施日時	事業の概要
(1) 障害者社会参加推進センターの設置	年間を通じて	○公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会に設置 ・神戸市中央区坂口通2丁目1番1号兵庫県福祉センター内の公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会に設置して、事業の企画、調整を行った。
	2月22日 兵庫県福祉センター	○社会参加推進協議会の開催 ・身体障害者、知的障害者、精神障害者の当事者団体、県社協等の支援団体及び県障害福祉関係課による社会参加推進協議会を開催。県の障害福祉関係課から令和5年度の障害福祉施策について説明を受けるとともに、障害者の社会参加について、各団体の取り組み状況や抱えている課題等について、情報提供や意見交換、助言などを行った。
(2) 相談、普及、啓発総合研修会等の障害者社会参加推進事業の実施	年間を通じて	○地域身体障害者団体、障害別団体における啓発・啓蒙 ・県下7(阪神北・北播・姫路・西播・但馬・丹波・淡路)ブロック及び障害別3団体(兵庫県肢体障害者福祉協会、兵庫県視覚障害者福祉協会、兵庫県聴力言語障害者連合会)において啓発・啓蒙事業を実施するとともに、協会役員員の派遣などにより指導・援助を行った。
(3) 障害者社会参加推進事業の実施に必要な情報の収集、分析、提供	年間を通じて	○障害者の相談事例調査 ・障害者ほっとラインや弁護士・福祉専門職による電話相談の相談事例について調査結果を県に提言した。 ・障害者の社会参加を進めるため、県等の審議会、委員会等へ参画した。

(4) 障害者社会参加推進事業の実施に関する評価・調査研究	年間を通じて	○国、県、市町への要望等の調査 ・県内障害者福祉団体に対して、国、県等への要望等の調査を行い、身体障害者の社会参加を促進するため、県へ要望を行うとともに、日本身体障害者団体連合会を通じて国へ要望を行った。
(5) 市町障害者社会参加推進事業に対する協力	年間を通じて	○市町障害者社会参加推進事業に対する協力 ・市町において障害者福祉団体が行う社会参加推進事業に対し、研修会講師の選定や内容相談、大会開催時の専門的なスタッフ等の派遣などの協力を行った。 ・全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）が実施する障害者による書道・写真全国コンテストに、市町の障害者福祉団体の応募を取りまとめて参加し、障害者の自己実現と社会参加の推進に努めた。
(6) 障害者社会参加推進関係団体に対する指導・援助	年間を通じて	○事業計画および研修会開催にかかる指導・援助 ・県下9ブロック及び障害別3団体（兵庫県肢体障害者福祉協議会、兵庫県視覚障害者福祉協会、兵庫県聴力言語障害者連合会）に対して、令和4年度の障害福祉施策について事業内容の説明や指導を行うとともに、必要に応じ助言・指導した。

○ 県等の障害者施策等に関する各種委員会等への参画

各種委員会・行事等	日時	場所	参加者
兵庫県社会福祉協議会 第283回理事会	4月1日	zoom会議	理事長
第16回のじぎくスポーツ大会	4月30日	ユニバー記念競技場	理事長 副理事長
	5月29日	兵庫県立三木総合防災公園	理事長 副理事長
近畿ブロック連絡協議会	8月2日	草津市立市民交流プラザ (滋賀県)	事務局長
ユニバーサルツーリズムの推進に関する検討会	8月24日	兵庫県庁	事務局長
令和4年度交通安全県民大会	9月13日	兵庫県公館	理事長
2022年度手話言語の国際デー	9月23日	アジュール舞子	事務局長
令和4年9月度 生活福祉資金運営委員会	9月28日	兵庫県福祉センター	事務局長
第1回兵庫県障害福祉審議会	10月3日	兵庫県民会館	理事長
第22回全国障害者スポーツ協会 いちご一会とちぎ大会	10月28日 ～10月30日	カンセキスタジアムとちぎ (栃木県)	理事長
日身連 社会参加推進事業 第1回近畿ブロック連絡協議会	11月8日	zoom会議	理事長
日身連 第42回近畿ブロック福祉大会 第24回近畿ブロック相談員研修会	11月10日	滋賀県立文化産業交流会館	理事長 事務局長

兵庫県社会福祉事業団 第 202 回理事会	11 月 14 日	兵庫県立総合リハビリテ- ーションセンター	理事長
兵庫県障害福祉審議会 ユニバーサル社会専門分科会	11 月 18 日	兵庫県庁	理事長
第 10 回 神戸マラソンスタートセレモニー	11 月 20 日	神戸市役所前	理事長
第 18 回兵庫県障害者芸術・文化祭 令和 4 年度兵庫県障害者福祉大会	11 月 26 日	たつの市総合文化会館 アクアホール	理事長 事務局長
芦屋市身体障害者福祉協会創立 70 周年記念式典	11 月 27 日	ホテル竹園芦屋	理事長 事務局長
ユニバーサルツーリズムの推進に関 する検討会	11 月 30 日	兵庫県公館	理事長
第 8 回兵庫県視覚障害者福祉まつり	12 月 2 日	兵庫県福祉センター	理事長
ひょうご人権ネットワーク会議	12 月 2 日	兵庫県公館	理事長
令和 5 年新年福祉のつどい	1 月 7 日	神戸ポートピアホテル	理事長 事務局長
兵庫県社会福祉協議会 生活福祉資金運営委員会	1 月 18 日	zoom 会議	理事長
臨時近畿ブロック団体長・事務局長 会議	1 月 25 日	zoom 会議	理事長
神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権 大会組織委員会第 9 回総会	1 月 31 日	神戸市役所	理事長
兵庫県社会福祉審議会 身体障害者福祉専門分科会	2 月 9 日	兵庫県中央労働センター	理事長
兵庫県身体障害者福祉協会 障害者社会参加推進会議	2 月 22 日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県社会福祉協議会 第 287 回理事会	2 月 24 日	zoom 会議	理事長
兵庫県社会福祉協議会 第 2 回総合企画部会	2 月 24 日	zoom 会議	理事長
第 17 回兵庫県障害者芸術・文化祭 「美術工芸作品公募展」選考会	3 月 1 日	兵庫県立美術館	事務局長
第 17 回兵庫県障害者芸術・文化祭 「美術工芸作品公募展」表彰	3 月 5 日	兵庫県立美術館	事務局長
兵庫県社会福祉協議会 第 288 回理事会	3 月 17 日	兵庫県福祉センター	理事長
日本身体障害者団体連合会 第 2 回定時評議員会	3 月 24 日	zoom 会議	理事長
兵庫県社会福祉事業団 第 203 回理事会	3 月 28 日	兵庫県総合リハビリテ- ーションセンター	理事長
「大阪・関西万博」 ひょうご活性化推進協議会	3 月 28 日	zoom 会議	理事長
兵庫県社会福祉審議会 令和 4 年度社会福祉審議会総会	3 月 30 日	兵庫県公館	理事長

(2) 兵庫県障害者芸術・文化祭の実施(県と共催)

○ 舞台部門 (前掲)

開催日: 11月26日

場 所: たつの市総合文化会館アクアホール (たつの市)

参加者: 約400名

○ 美術工芸作品公募展

開催日: 3月3日~3月5日

場 所: 兵庫県立美術館 (神戸市中央区)

入場者数: 約1,200名

(3) 障害者スポーツ振興事業

スポーツを通じて、身体障害者の健康の維持増進と社会参加活動の促進を図った。
また、県内全域から参加者が集まり、活気ある中で交流を深めることができた。

① 第29回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会の開催

主 催	兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ協会		
共 催	(公財) 兵庫県身体障害者福祉協会		
日 時	10月18日	参加人数	103名
開催場所	兵庫県立三木総合防災公園 第3球技場		
備 考	・県内各地から11チームが参加 (選手60名、介助・ボランティア14名、スタッフ29名他)		

② 令和4年度兵身協ボウリング大会の開催

主 催	公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会		
日 時	2月4日	参加人数	59名
開催場所	加古川ニッケパークボウル		
備 考	県全域より参加、県からも職員が視察 (選手39名、介助・ボランティア20名、スタッフ10名他)		

(4) 身体障害者外出支援事業

① ジパング倶楽部事業

日身連と連携し、満60歳以上の男性及び満55歳以上の女性で、身体障害者手帳所持者のうち希望者を対象に、乗車券以外の特急券、急行券、指定席券の割引特典がある「JRジパング倶楽部」への加入の代行業務を行い、身体障害者の外出機会の増大を支援し、社会参加の促進を図った。

・取扱件数: 245件

② 駐車禁止除外指定車標章事業

兵庫県警察本部交通部が発行する「身体障害者駐車禁止除外指定車標章」(ステッカー)を身体障害者手帳所持者のうち希望者を対象に、交付手続の代行業務を行い、身体障害者の外出機会の増大を支援し、社会参加の促進を図った。

・取扱件数: 21件

(5) 障害児者組織強化推進事業

身体障害者の青少年層リーダーを養成し、もって身体障害児者グループの育成・強化を図るとともに、身体障害児者相互の親睦を深め、情報交換・交流を促進することにより、身体障害者の福祉の増進を図った。

① 身体障害児者の交流会

開催日	開催場所	参加人数	概要
8月26日	兵庫県福祉センター	52名	兵庫県肢体不自由児協会と共催で、「夏の交流会」として車いすバスケットボール競技の体験交流会を実施

② 特別支援学校への出前講座

開催日	開催場所	参加人数	概要
2月1日	神戸市立灘さくら支援学校	13名	特別支援学校在校生を対象に、社会で活躍する先輩の講演と車椅子バスケットボール競技の体験交流会を実施

③ 障害児者への講演会

開催日	開催場所	参加人数	概要
1月31日	神戸聴覚特別支援学校	12名 (高等部3年)	「手話通訳制度について」 講師：嘉田眞典
2月7日	姫路聴覚特別支援学校	7名 (高等部3年)	「手話通訳制度について」 講師：嘉田眞典

(6) 身体障害者生活行動訓練事業

それぞれの障害に応じた生活行動訓練や研修会を総合的に行うことにより、在宅身体障害者の福祉の増進を図った。

① 身体障害者(県全体)

行事名	開催日	場所・参加人数	概要
芸術・文化交流会	10月1日	兵庫県立美術館及び館内アトリエ2 (参加者19名)	第1部 「レザークラフトづくり体験」 講師：ファーストピクチャー神戸額田 淳氏 第2部 美術鑑賞 ボストン美術館 THE HEROES 刀剣×浮世絵—武者たちの物語

② 身体障害者(ブロック別)

ブロック・行事名	開催日	場所・参加人数	概要
阪神南ブロック 海へ、砂浜へGO!GO! GO!「ユニバーサルビーチ芦屋2022」	2月15日	潮芦屋ビーチ (参加者100名)	障害があっても波打ち際まで行って海水浴や砂遊びを体験できるユニバーサルビーチプロジェクトを芦屋で実施
北播ブロック グラウンドゴルフ大会	10月28日	加西市民グラウンド	親睦と交流を図り、健康と社会参加の増進を目的として開催
丹波ブロック グラウンドゴルフ大会	11月16日	しあわせの里	親睦と交流を図り、健康と社会参加の増進を目的として開催
淡路ブロック スマホ・パソコン基本講座	3月15日	南あわじ市広田地区公民館 (参加者25名)	基本的なスマホ操作、パソコンの入力など、対面且つ障害者でも操作可能なペースで実施

③ 障害別

団体	開催日	場 所	参加人数	概 要
県肢体協	4月23日	淡路夢ファーム (佐藤農園)	14名	農業体験会 玉ねぎ収穫体験会 畑づくりの講習
	6月12日	海の駅(しおさい市場) 赤穂市	44名	魚の調理体験を体験することにより 肢体障害者の交流を深め、社会 参加の増進を図る
	10月29日 ~31日	第22回全国障害者 スポーツ大会	1名	肢体障害者を役員として派遣した
県視協	10月14日	東灘うはらホール	140名	第64回兵庫県視覚障害者芸能大会 交流を図るとともに、健康維持 のため、視覚障害者による歌唱大会を実施
県聴連 ろうあ 者対象	1月8日	尼崎市立中央北生涯 学習プラザ	315名	第49兵庫県ろうあ者新年大会兼 成人の祝いの集い in 尼崎 新成人祝いの集い アトラクション 福引き抽選会等
	難聴者 対象	2月11日	垂水区文化センター	40名

(7) 「障害者110番」運営事業

障害者等の多様な相談等に対応するため、常設相談窓口や精神障害者相談窓口を設置し、障害者が社会に参加していく際に生じるさまざまな課題の解決を図った。

① 総合相談(公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会内)

相談時間: 午前9時から午後4時30分

相談日: 毎週月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く)

相談件数: 1,203件(前年858件)

② 精神障害者相談(公益社団法人 兵庫県精神福祉家族会連合会内)

相談時間: 午前10時から午後3時(正午~午後1時を除く)

相談日: 毎週月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く)

相談件数: 1,065件(前年629件)

(8) 弁護士・福祉専門職による法律相談(兵庫県弁護士会館内)

相談時間: 午後1時から4時

相談日: 毎週火、木曜日(年末年始、祝日を除く)

相談件数: 212件

(9) 災害時要援護者支援体制整備事業

災害時にひとりで避難することが困難な障害者等、援護を要する者の支援が適切に行えるよう、身体障害者相談員を対象に研修を実施した。(身体障害者相談員研修会と同日開催)

開催日	場所・参加人数	概要
9月7日	兵庫県福祉センター 参加人数 111名	災害時要援護者支援研修 第1部 災害時要援護者支援研修 演題：一般市民防災～災害関連死について～ 講師：NPO法人 One by one 代表 松木 照男氏

(10) 障害者自助力（防災意識）強化推進事業

地域で暮らす障害者が、災害時に早期避難できるよう徹底するため、研修会の開催等により、平常時の備えや心がけなど、障害者の自助力（防災意識）の向上を図った。

① 障害者防災ピアリーダーに対する研修会

開催日	場所	参加人数	概要
11月1日	兵庫県福祉センター	20名	演題1「自助力強化（防災意識）推進事業について」 兵庫県防災支援課防災企画班 岡田 真裕美氏 演題2「防火・防災の話」 神戸市消防局市民防災総合センター 市民研修係長 他谷 和巳氏 体験学習 VR 動画による大雨洪水体験

② 障害別団体・各ブロックによる防災研修会等

団体等	開催日	場所	参加人数	概要
県肢体協	5月27日	兵庫県福祉センター	15名	災害時、自分の身を自分で守るための早期避難について
	7月19日	兵庫県福祉センター	10名	災害動画鑑賞 兵庫県防災ムービー「教えて！コウノトリ博士～避難行動編～」 意見交換会
県視協	9月16日	子午線ホール（明石市）	217名	講演：「やさしい社会を明石から」 講師：泉明石市長 研修：「災害への備えと防災・減災対策」講師：県視協職員
県聴連	3月	兵庫県聴力言語障害者連合会		聴覚障害者災害支援ハンドブックを作成、災害発生時地域で避難所となる小学校や中学校に配布
丹波ブロック	3月1日	人と防災未来センター	13人	阪神・淡路大震災とその復興をたどるとともに、VR映像等により災害を疑似体験すること等により防災意識の向上を図った。
淡路ブロック	3月15日	野島断層保存館	38名	阪神・淡路大震災の体験をもとに、防災意識を新たにするため、語り部のガイドにより野島断層保存館を視察

(11) 障害者のデジタルデバインド解消事業

パソコンやスマホ等のIT機器等の操作に不慣れな障害者に対し、基本的なITスキルの習得を支援することにより情報格差の解消を図り、障害者の日常生活の基盤環境を整え、社会参加の促進を図った。

① 障害者からのPCやスマホ等の相談窓口及びサポートのためのデスク設置

相談時間：午前9時から午後4時

相談日：毎週月・火・水・金曜日（祝日・年末年始を除く）

相談件数：349件

② ITスキル入門講座の開催

実施内容：障害者のICT活用のきっかけとなる、パソコン・スマホ等の基本操作の習得を目的とした入門講座の実施

対象者：身体障害者・知的障害者（精神障害者は兵庫県精神福祉家族会連合会で実施） 開催回数：年間40回

区分	阪神	神戸	東播	北播	姫路	西播	但馬	丹波	淡路	計
入門講座(回)	2	4	4	3	4	5	3	10	5	40
参加者(人)	20	8	23	9	12	22	9	44	18	165

③ 障害者スマホ・パソコン入門講座講師・操作補助員（サポーター）の養成

障害者のスマホ・パソコン入門講座の講師や操作補助員（サポーター）を養成するとともに、障害に応じた配慮などを習得する福祉研修会を実施した。

令和4年度養成人数 60名

○ 福祉研修会の開催

開催日	場所	参加人数	概要
6月6日	兵庫県福祉センター	13名	演題1 「障害支援制度と障害者の状況」 兵庫県障害福祉課 堂園晃子氏 演題2 「身体障害のある人の困りごとや配慮について」 （公財）身体障害者福祉協会理事長 木村佳史氏 演題3 「知的障害のある人のサポートについて」 （公財）兵庫県手をつなぐ育成会事務局長 田中千雄氏 演題4 「精神障害のある方へ必要な配慮やサポート等について」 （公社）兵庫県精神福祉家族会連合会副会長 南部和幸氏 ※ 研修会の動画を YouTube に限定公開し、当日参加できなかった講師・操作補助員（サポーター）へ共有 YouTube 視聴回数：79回

(12) 在宅重度身体障害者生活環境改善資金貸付事業

日常生活に著しく支障のある在宅重度身体障害者(児)の援護施策の一環として、日常生活動作及び介護を容易にするための住宅改修、設備の購入等に必要な資金を貸し付ける。

- ・対象：1、2級の身体障害者(児)
- ・貸付限度額：100万円（無利子）
- ・令和4年3月末取扱件数：0件

(13) 身体障害者更生資金特別貸付事業

身体障害者が更生のために行う生業資金（店舗、事業場の設備等の新設又は賃借、器械器具等の購入、原材料、商品等の仕入れ資金など）の貸付により、自立の助長促進と生活の安定を図る。

- ・貸付限度額：40万円
- ・貸付利息：年3%
- ・令和4年3月末取扱件数：0件

4 その他事業

(1) 協会の管理運営業務

① 理事会等の開催

会議名	開催日	場所	概要
監事監査	5月9日	兵庫県福祉センター	令和3年度事業報告 令和3年度収支決算
第1回理事会	5月9日	兵庫県福祉センター	令和3年度事業報告 令和3年度収支決算 令和4年度第1回評議員会の開催について
第1回評議員会	5月27日	書面決議	令和3年度事業報告の承認について 令和3年度収支決算の承認について
第2回理事会	5月30日	兵庫県福祉センター	理事の改選に伴う新理事長、新副理事長の選定について
第3回理事会	8月18日	兵庫県福祉センター	公益財団法人としての協会維持に向けた対応について 丹波篠山市身体障害者福祉協会の脱退について
第4回理事会	11月30日	ホテル北野プラザ六甲荘	西宮市肢体障害者協会、明石市身体障害者福祉協会及び加古川市身体障害者福祉協会の再加入について 兵庫県身体障害者福祉協会の新ロゴマークについて
第5回理事会	2月6日	書面報告	尼崎市身体障害者連盟福祉協会の再加入について
第6回理事会	3月9日	兵庫県福祉センター	令和5年度事業計画(案)について 令和5年度収支予算(案)について 令和5年度第2回評議員会の開催について
第2回評議員会	3月31日	書面決議	令和5年度事業計画の承認について 令和5年度収支予算の承認について

② 協会の運営管理

- ・庶務、会計事務等